

- 問1 製造業を中心に急成長し、中国が世界的な工業生産の拠点と呼ばれるようになったきっかけを、ある呼び名で何という？
- 問2 中国の西部に位置し、世界で最も高い山々が連なっている地形を何という？
- 問3 シンガポールが南端に位置し、インド洋と太平洋を結ぶ重要な海上交通路のことを何という？
- 問4 使用済みの家電などの製品から、貴重な金属を回収して再利用することを何という？
- 問5 かつて安い労働力を求めて東南アジアに進出し、同地域を「世界の工場」へと発展させるきっかけの一つとなった企業群を何という？
- 問6 ヒマラヤ山脈のように、プレートの衝突によって形成された比較的新しい造山帯を何という？
- 問7 フィリピンにおいて、夏から秋にかけて頻繁に発生し、甚大な被害をもたらす熱帯低気圧を何という？
- 問8 中国などが資源の独占や確保を目的として行う、資源の国外への持ち出しを制限する措置を何という？
- 問9 東南アジアにおいて、モンスーンの影響で夏に降水量が多くなることを活かして発達した農業形態を何という？
- 問10 モンゴルにおいて、近年の経済発展により多くの人が集まっている首都はどこ？
- 問11 多くの先進国企業が生産コストを抑えるために、アジア各地で工程を分担して製品を組み立てる仕組みを何という？
- 問12 ベトナムで、安価で豊富な労働力を背景に進んでいる、農業中心から産業構造が変化する現象を何という？
- 問13 インドで古くから続く身分制度で、憲法で禁止された現在も人々の生活に影響を残しているものを何という？
- 問14 メコン川の下流域に形成され、東南アジア有数の米の生産地となっている地帯を何という？
- 問15 シンガポールのように、外国から輸入した製品を他国へ輸出する、貿易の中心地としての役割を何という？
- 問16 インドネシアのように、数多くの島々によって構成されている国のことを何という？
- 問17 ヒマラヤ山脈にある、標高が世界で最も高い山を何という？
- 問18 ヒマラヤ山脈などが影響し、南アジアに夏に雨をもたらす風を何という？
- 問19 中国が沿岸部に設置し、海外からの企業を誘致することで急速な工業化を促した区域を何という？
- 問20 夏に吹く季節風の影響で、アジア州の広い範囲が高温多湿になり、多くの雨が降る時期を何という？

答え合わせ・解説

問1	答え 世界の工場	中国は、衣類や玩具などの軽工業から始まり、やがて電機製品や自動車などの高度な製品に至るまで、驚異的な規模で生産を拡大しました。これにより、中国は世界中の消費財を供給する拠点となり、「世界の工場」と称されるようになりました。
問2	答え ヒマラヤ山脈	ヒマラヤ山脈には、世界最高峰のエベレストをはじめとする8000メートル級の山々が多数存在します。これらは、インド亜大陸がユーラシア大陸に衝突することで隆起してできました。
問3	答え マラッカ海峡	マラッカ海峡は、マレー半島とインドネシアのスマトラ島の間に位置する狭い海峡です。世界の海上貿易の大きな割合を占める重要な航路であり、石油を運ぶタンカーなど、毎日多数の船が行き交っています。この海峡を支配することは、古くから富を蓄えることにつながりました。
問4	答え 都市鉱山	家庭から出るスマートフォンやパソコンなどの使用済み製品には、金、銀、レアメタルといった貴重な金属が含まれています。これらを廃棄物として捨てるのではなく、リサイクルによって抽出する取り組みは、資源を都市の中に備蓄しているのと同様であることから「都市鉱山」と呼ばれます。
問5	答え 日系企業	これらの日系企業は、現地に工場を建設して自動車や電気機器などの製品を生産しました。これが東南アジアの工業化を大きく前進させ、地域経済の成長を支える強力なエンジンとなりました。
問6	答え 新期造山帯	新期造山帯は、こうしたプレートの境界付近で急激な隆起が起きた地域です。そのため、高い山脈や険しい地形が多く見られるのが特徴です。世界にはヒマラヤ山脈のほか、アンデス山脈やアルプス山脈などが含まれます。これらの地域は地殻活動が活発であり、地震や火山活動が頻繁に発生することでも知られています。
問7	答え 台風	台風は、最大風速が一定以上の強さを持つ熱帯低気圧を指します。フィリピンは太平洋に面しているため、この地域で発生または発達した台風が直撃しやすく、強風による建物の損壊や、記録的な大雨による洪水や土砂崩れといった災害が毎年のように発生しています。
問8	答え 輸出規制	「輸出規制」は、自国の産業を守るため、あるいは国際的な影響力を高めるために行われます。資源価格を意図的に操作したり、特定の国への供給を絞ったりすることで、外交や経済の対立に利用されるケースが見られます。
問9	答え 稲作	この豊かな雨と高い気温を利用して、古くから米を栽培する稲作が発展しました。特に、デルタ地帯などの水が豊富な平野部では、集約的な稲作が行われ、人々の主食を支える重要な産業となりました。
問10	答え ウランバートル	首都であるウランバートルは、急速な経済発展に伴い、国内の人口の多くが集中する都市となりました。政治や行政、経済の中心であり、近代的なビルと伝統的な生活が混ざり合うユニークな景観を見せています。
問11	答え 水平分業	水平分業とは、製品の部品製造、設計、組み立てといった各工程を、その国や地域の最も得意な場所で行う生産方式です。アジア各地の工場が、それぞれの専門性やコストメリットを生かして役割を分担することで、効率的にICT製品などを製造しています。
問12	答え 工業化	豊富な若い労働力と賃金の安さを武器に、外国から多くの企業が進出し、衣類や電子機器などの製造を中心とした工業化が急速に進展しました。
問13	答え カースト制度	この制度では、生まれ持った階層によって職業や生活習慣が厳しく決められていました。現在、インド憲法ではこの制度に基づく差別は全面的に禁止されていますが、地域やコミュニティのつながり、結婚のあり方など、人々の根深い社会習慣や意識には依然としてその影響が色濃く残っています。
問14	答え デルタ（三角州）	このように河口付近に作られる平地をデルタ（三角州）と呼びます。メコン川のデルタ地帯は、熱帯特有の高温多雨な気候と肥沃な土壌に恵まれており、東南アジアでも特に米の生産が盛んな地域です。
問15	答え 中継貿易	中継貿易とは、他国から仕入れた商品を港で一時保管したり、加工したりした上で、最終的な消費地となる別の国へ再輸出する貿易の形態です。シンガポールはマラッカ海峡という要所に位置するため、世界各国の船が集まります。そこを「物流のハブ」とすることで、効率的に貨物を集め、再分配することで莫大な収益を上げてきました。
問16	答え 島国	国土は非常に多くの島々から成り立っており、島国としては世界最大です。多様な民族や文化がこの広い範囲に点在しており、それぞれの島で異なる特徴を持つのが大きな特徴です。
問17	答え エベレスト	エベレストはその中でも最も高く、地球の頂点と呼ばれます。非常に険しく厳しい気象条件のため、登山家にとっても究極の難所です。周辺地域は独特の気候や生態系を持っており、周辺の山々と合わせて世界的な観光地や研究対象となっています。
問18	答え 季節風（モンスーン）	南アジアでは、夏になると海側から湿った空気が陸地へ向かって吹き込み、これが高いヒマラヤ山脈にぶつかると上昇気流が発生し、多量の雨をもたらします。この夏のモンスーンのおかげで、稲作などの農業に必要な水が確保されます。一方で、冬には陸地から乾燥した風が吹くため、乾燥した季節が続きます。
問19	答え 経済特区	最初に指定された深圳などが代表例で、ここには外資企業の工場が次々と建設されました。税金の免除や安価な労働力といったメリットにより、多くの企業が拠点を置くこととなりました。
問20	答え 雨季	夏には海から湿った季節風が吹き込むため、各地で雨が降り続く雨季が訪れます。この期間は非常に高温多湿であり、植物の成長を促すための豊富な水が得られるため、稲作などの農業にとって最も重要な時期となります。対照的に冬には、大陸から乾燥した風が吹く乾季となり、雨が極端に少なくなります。